

株式会社 三越 2007年1月上報告

1. 店別状況

店名	前年比 (%)
全店合計	-1.0
日本橋	0.4
新宿アルコット	4.0
銀座	0.3
池袋	-7.4
千葉	-2.2
仙台	-1.5
札幌	-6.6
名古屋栄	-3.0
名古屋星ヶ丘	-0.7
新潟	0.9
広島	-3.3
高松	4.9
松山	-4.2
福岡	-0.1
鹿児島	-1.5

2. 商品分類別売上高

		前年比 (%)
合計		-1.0
衣料品	紳士服・洋品	-3.2
	婦人服・洋品	1.5
	子供服・洋品	-3.4
	その他衣料品	-0.8
衣料品小計		0.3
身の回り品		-0.1
家庭用品	家具	-17.8
	電器	-9.9
	その他家庭用品	3.4
家庭用品小計		-5.1
食料品		-4.8
食堂・喫茶		-8.3
雑貨		0.1
サービス		-5.7
その他		12.3

3. 店頭・事業部門別売上高

	店頭部門		事業部門	
	売上高	前年比 (%)	売上高	前年比 (%)
月計	51,813,534	-2.5	10,419,769	7.4
累計	281,831,064	-3.2	50,800,636	-1.0

4. 現金・売掛別売上高(月計)

	全店	
	売上高	前年比 (%)
合計	62,233,303	-1.0
現金	48,854,710	-0.7
売掛	13,378,593	-2.0

5. 来店客数

	前年比 (%)
全店	3.2
首都圏	21.9
日本橋	34.7

6. 商況概況

<1月商況>

- ・初売りやクリアランスの出足は好調にスタート。中盤以降は暖冬の影響で冬物重衣料を中心とした売上が伸び悩んだものの、春物衣料の出足も順調で、売上高前年比は - 1.0となった。
- ・日本橋本店、新宿アルコット店、銀座店、高松店、新潟店の5店舗の売上は、前年を上回った。
- ・日本橋本店は、引き続き本館地下1階・食品売場の一部閉鎖による売場面積減少の中、婦人衣料品を中心に健闘し売上前年比は+0.4となった。
- ・銀座店は、初売りが好調だったほか、1階エントランスコートで開催した「ショール」、「ショー」等の宝飾品催事が好調に推移し売上前年比は+0.3%となった。
- ・名古屋栄店は、美術品などの高額品や食品部門が健闘したものの、衣料品が伸び悩み売上前年比は-3.0%となった。
- ・高松店は、昨年11月のリニューアルオープンの効果が続き、来客数が2桁増となり、売上前年比は+4.9%となった。

<その他>

- ・2月の催事情報
- ・バレンタイン企画 [Class Sweets World] を日本橋本店・銀座店・名古屋栄店で開催。
(日本橋本店、名古屋栄店2月6日～14日・銀座店2月7日～14日)
- ・国内外の有名ブランドのこだわり・逸品チョコレートを多彩に取り揃えた。女性から男性へのギフトだけでなく、イートインコーナーや有名ショコラティエの実演イベントなど、女性自らが楽しめる企画が満載で多くのお客様で賑った。

(参考) 2006年2月からの売上前年比推移(全店計)

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全店計	-10.1	-6.7	-11.9	-8.8	-5.1	-5.0	-6.6	-0.6	-4.9	-2.0	-4.5	-1.0

以上